

STAGE+を楽しむ(202)(HP 収載)
—ボムソリのモーツァルトのヴァイオリン協奏曲—

1. 始めに

前報(201)に引き続き、STAGE+のボムソリのモーツァルトのヴァイオリン協奏曲の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は STAGE+のボムソリのモーツァルトのヴァイオリン協奏曲の演奏を選びました。

ボムソリがカメラータ・ザルツブルクとモーツァルトの協奏曲を全曲演奏
ラインガウ音楽祭 2021

収録日: 2021 年 7 月 10 日

韓国のヴァイオリニストであり、ARD ミュンヘン国際音楽コンクールで最高位、(1位なしの2位)、チャイコフスキー国際コンクール第5位、ヴェニヤフスキー国際ヴァイオリンコンクール第2位と輝かしい経歴をもつキム・ボムソリ。彼女が2021年のラインガウ音楽祭で挑んだモーツァルトのヴァイオリン協奏曲全曲演奏の模様です。共演はグレゴリー・アースがコンサートマスターを務めるカメラータ・ザルツブルク。精密な技巧と気品に満ちたボムソリの演奏は、モーツァルトの音楽の魅力を存分に伝えてくれます。

ソリスト:

キム・ボムソリ (ヴァイオリン)、グレゴリー・アース (コンサートマスター)

演奏:

カメラータ・ザルツブルク

曲目:

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

ヴァイオリン協奏曲第1番変ロ長調 K. 207

ヴァイオリン協奏曲第2番ニ長調 K. 211

ヴァイオリン協奏曲第3番ト長調 K. 216

ヴァイオリン協奏曲第4番ニ長調 K. 218

ヴァイオリン協奏曲第5番イ長調 K. 219 《トルコ風》



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツも使用しています。

2021年のラインガウ音楽祭での演奏です。ラインガウ音楽祭は、ドイツのワインの名産地ラインガウで、同地のエバーバッハのシトー会修道院、クアハウス（温泉施設）のホール、ヨハネニスベルク城、小さなワイナリーやラインガウの村の教会を会場にして毎年行われます。

今回の演奏は、映像をみると、山上の修道院の庭のようなところでの演奏のようです。

野外での演奏ですので直接音が強く収録されています。

曲はおなじみのもので、ボムソリのやさしいヴァイオリンの音色とカメラータザルツブルクの優雅なアンサンブルが聴きどころです。





4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツも使用した結果、野外の音楽祭の雰囲気再現されています。

以上

註：

ラインガウは、提携企業へ出張時に Wiesbaden の温泉施設に宿泊し、Weinberg (ワイナリー) でのディナーに招待されましたが、この地で音楽祭が開かれることは知りませんでした。

ラインガウとそのワイナリーの所在地



温泉地

ディナーのワイナリー

